

RACCSIA V2.10バージョンアップ手順書

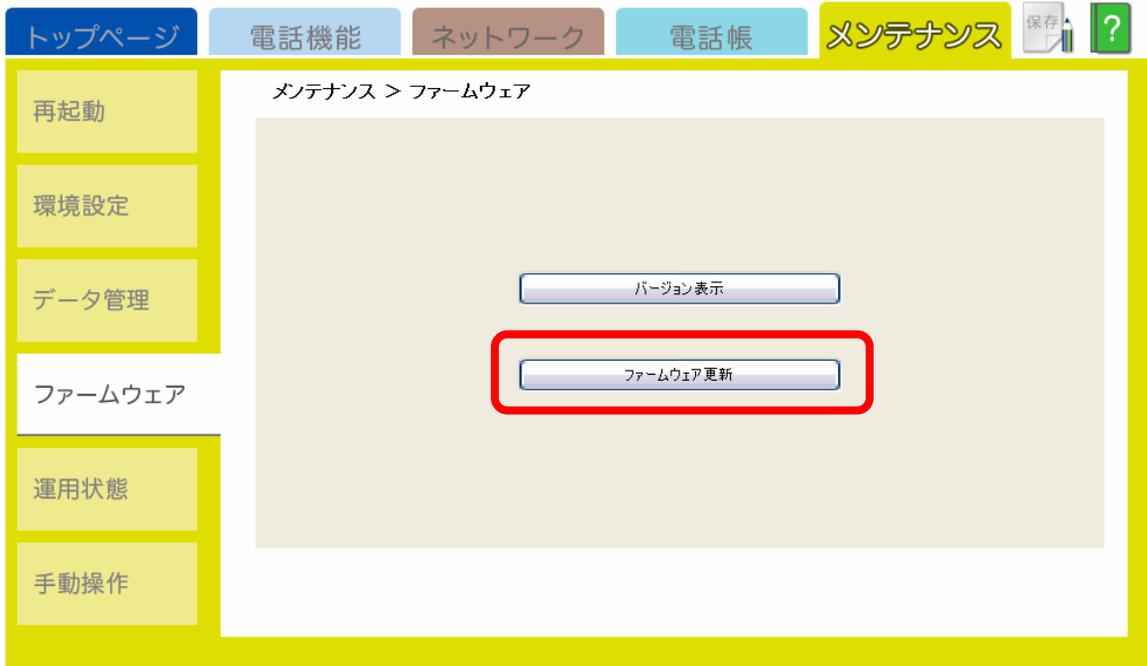
1. 該当のファームウェア (update0210.up) を右クリックして、「保存」を選択し、ご利用のPCにダウンロードします。
2. PCとRACCSIAのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力し、「Enter」キーを押します。

RACCSIAデータ設定画面のトップページが表示されます。

3. トップページ中の「ログインする」をクリックします。

[ntt.setupに接続]が表示されます。「ユーザー名」に「admin」と入力し、「パスワード」に初期設定時に設定した機器設定用パスワードを入力し、「OK」をクリックします。パスワードは、お買い求め時は「admin」に設定されています。

4. 画面上部項目の「メンテナンス」をクリックし、左側項目の「ファームウェア」をクリックします。
5. 「ファームウェア更新」ボタンをクリックします。



6. 「ローカルファームウェア更新」ボタンをクリックします。



7. 「参照」ボタンをクリックします。



[ファイルの選択]が表示されます。ダウンロードしたファイルを選択し、「開く」をクリックします。

8. 「ファームウェアアップロード」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web interface for maintenance. At the top, there are navigation tabs: 'トップページ' (Home), '電話機能' (Phone Function), 'ネットワーク' (Network), '電話帳' (Phone Book), and 'メンテナンス' (Maintenance). The 'メンテナンス' tab is active. On the left, a sidebar menu contains: '再起動' (Restart), '環境設定' (Environment Settings), 'データ管理' (Data Management), 'ファームウェア' (Firmware), '運用状態' (Operational Status), and '手動操作' (Manual Operation). The main content area is titled 'メンテナンス > ファームウェア > ローカルファームウェア更新' (Maintenance > Firmware > Local Firmware Update). It contains the instruction: 'アップロードするバージョンアップファイルを選択して、ファームウェアアップロードを開始します。' (Select the version update file to upload and start the firmware upload). Below this is a file selection dialog showing the path 'C:\Documents and Settings\Administra' and a '参照...' (Browse...) button. A red rectangle highlights the 'ファームウェアアップロード' (Firmware Upload) button. Below the dialog, a red note states: '※ファームウェアアップロード完了後、手動で再起動する必要があります。' (After the firmware upload is complete, you must manually restart the device). A '戻る' (Back) button is located at the bottom right of the main content area.

9. 以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。ファームウェアアップロード中は電源やLANケーブルを絶対に外さないでください。故障の原因になります。



10. ファームウェアアップロードが完了すると以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



11. 引き続き再起動を行います。画面上部項目の「メンテナンス」をクリックし、左側項目の「再起動」をクリックします。
12. 「再起動」ボタンをクリックします。画面右上の保存ボタンが点滅している場合は、再起動を行う前にクリックして保存を行ってください。保存せずに再起動するときは、「データ保存しないで再起動する」をチェックしてから「再起動」ボタンをクリックします。

13. 以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。お話ししている電話機があるときに再起動すると通話は切断されます。ご使用中の電話機などがないかお確かめの上、行ってください。



主装置が再起動した後、接続しているIP多機能電話機、IPコードレス電話機の自動バージョンアップを行います。起動完了するまでに約15分かかります。起動完了までの時間は接続している電話機の台数により、異なります。
バージョンアップ処理中はLANケーブルや電源を抜かずにお待ちください。

14. 電話機のディスプレイに日時と内線番号が表示されるとご利用可能です。

バージョンアップ方法については、お手元の取扱説明書をあわせてご覧ください。